

令和4年12月1日

患者の皆様へ

国立精神・神経医療研究センター病院  
病院長 阿部 康二

### 新型コロナウイルス感染者の発生について

当センター病院では、厳格なコロナ感染予防対策をとっておりますが、今般、脳神経小児科医師10名の新型コロナウイルス陽性が判明いたしました。

現段階で、上記医師10名の発症の関連性は分かっておりませんが、経緯といたしましては、11月21日（金）に医師1名が発症、2日後の23日（祝）に別の医師1名が発症、その2日後の25日（金）に別の医師5名が発症、その翌日26日（土）に別の医師3名が発症しており、いずれも陽性が確認されました。

このような状況のため、脳神経小児科の診療を大幅に縮小し、関係する患者さまの健康観察の強化や緊急ではない検査の延期、各種授業の制限等の対応をとっていたところです。

上記医師10名は、診療等の際は全員マスクを着用しておりましたが、念のため、11月24日（木）及び25日（金）に上記医師と接触のあった患者さま27名及び職員1名の計28名に対し、11月28日（月）に核酸増幅検査を実施し、28名全員の陰性を確認いたしました。そのため、検査や各種授業の制限については、現在は解除しております。

今後も保健所と連携し適切に対応するとともに、状況が変化した場合は速やかにご報告させていただきます。

皆様には大変ご心配をおかけしておりますが、患者さまへの医療が滞ることがないように、引き続き、感染拡大防止に全力で努めてまいりますので、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。